



2022年6月25日± > 9月4日 E

会場/姫路文学館 北館

休館日/月曜日、7月19日(火)※7月18日(月)は開館

開館時間/午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料/一般700円、大学・高校生400円、中学・小学生200円 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方(手帳またはミライロID手帳画面をご提示ください) 及び介護者1人は半額。※20名以上の団体は2割引 ※常設展示も観覧可

■主催/姫路文学館、MBSテレビ ■協力/空色画房 ■後援/朝日新聞姫路支局、神戸新聞社、産経新聞社、サンテレビジョン、 播磨時報社、播磨リビング新聞社、姫路ケーブルテレビ、姫路シティFM21、毎日新聞姫路支局、読売新聞姫路支局、ラジオ関西 佐路文学館 HIMEJI CITY MUSEUM OF LITERATURE

本展の観覧券(半券可)の提示で、兵庫県立美術館ギャラリー棟3階「みみをすますように 酒井駒子」展(7月9日~8月28日)の 当日券を100円引きでご購入いただけます。※他の割引との併用不可。1枚につき1人1回限り有効。

http://www.himejibungakukan.jp/

的な絵と、ちょっとユニークな登場人物 クな筆づかいから生み出される印象 翻訳絵本も手掛けるほか、テレビ番組 -の他にもイラスト付きエッセイや 長谷川義史さんの絵は、ダイナミッ 大阪出身で大阪を拠点に活動し、 を持つなど幅広く活躍し

「白いおしろいのがっひゅんさん

毎日放送「ちちんぷいぷい」の「とびだせ!えほん

長谷川さんのこれまでの創作の軌跡と

絵本の下絵やダミー本なども交え ションやデザインの仕事 本展では、絵本原画のほか、イラスト

、立体作



会場はいずれも姫路文学館講堂(北館3階)

(1)(3)(4) 申込方法 往復はがき・HP内の応募フォームで、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加者全員の氏名(年齢)、イベント名を姫路文学館まで。1件5名まで可。 ※要展覧会観覧券(使用済半券可、未就学児童は不要)。※サインは、1人1冊、会場で販売の書籍に限ります。※ライブのみ、サイン会のみの参加はできません。

①長谷川義史さん絵本ライブ&サイン会

長谷川義史さんによる自作の読み聞かせや、その場で描きながら展開する ライブ紙芝居などをおたのしみいただきます。

- ●日時/6月25日(土)午後1時30分~4時30分(開場30分前)
- ●会場/姫路文学館講堂(北館3階) ●定員/120名(事前申込制)
- ●締切/6月10日(金)必着

②えほんのじかん ~おはなし会

ボランティアが長谷川義史さんの絵本の読み聞かせを行います。

- ●日時/7月16日(土)・8月20日(土)いずれも午後1時30分~2時(開場30分前)
- ●会場/姫路文学館講堂(北館3階) ●定員/80名(無料·当日先着順)
- ●出演/姫路文学館友の会ボランティア

③長谷川義史絵本ワールド ~MBSアナウンサー コトノハ朗読会

長谷川

義史

MBS(毎日放送)アナウンサーによる長谷川義史さんの作品を中心にした絵本朗読会です。

- ●日時/7月23日(土)午後1時30分~1時間程度(開場30分前)●会場/姫路文学館講堂(北館3階)
- ●出演/松本麻衣子、清水麻椰、大村浩士※出演者は変更する場合があります。
- ●定員/150名(事前申込制)●締切/7月7日(木)必着

④長谷川義史さんミニ絵本ライブ&サイン会

長谷川義史さんによる自作の読み聞かせや歌をおたのしみいただきます。

- ●日時/8月11日(木·祝)午後1時30分~3時15分(開場30分前)
- ●会場/姫路文学館講堂(北館3階) ●定員/100名(事前申込制)
- ●締切/7月27日(水)必着





-0021 姫路市山野井町84番地 TEL.079-293-8228 http://www.himejibungakukan.jp/

●JR:山陽電鉄姫路駅より神姫バス9:10:17:18番のりば(一部停車しない系統があります。ご確認ください)で乗車6分、「市 之橋文学館前」下車、北へ徒歩4分。6番のりば城周辺観光ループバス乗車10分、「清水橋(文学館前)」下車、西へ徒歩3分 ●山陽自動車道姫路東I.C.あるいは姫路西I.C.下車約20分 ●姫路バイバス中地ランプ下車約15分

企画展示「野田弘志

真理のリアリズム 7月2日(土)~9月4日(日)会場/姫路市立美術館

本博司 Five Elements 五輪塔-地水火風空

8月31日(水)まで 会場/書寫山圓教寺常行堂

夏季特別展 6月18日(土)~8月28日(日)

「日本陶芸美術協会姫路展~第9回陶美展作品を中心にして」

®☎079-267-0301









QRを読み込んで簡単アクセス 姫路文学館公式アカウントで情報やつぶやきを発信中!